蕨11

広報WARABI

2026/令和８年

わらび・918

●令和８年11月１日発行／発行所・蕨市役所
●10月１日現在人口：77,636人　前月比　−35人
世帯数：43,643　　人口密度：15,192人／㎢
●蕨市の面積　5.11㎢

～今月の特集～

●蕨のおいしい給食……２
●中学校部活動の地域展開……４
●小学生が描いた防火ポスター展…６



収穫の秋ににっこり

先月３日、仲町子ども会育成会でサツマイモ堀りを実施。抜けるような秋晴れの下、お芋も笑顔も豊作でした。



子どもたちの体と心の成長を支える

蕨のおいしい給食

おいしく、バランスの良い昼食を、育ち盛りの小・中学生に毎日届ける学校給食センター。ここでは、給食の提供をはじめとする同センターの取組を紹介します。

子どもたちの健やかな成長を支える学校給食。市は、学校給食センターで一括調理を行い、各校に配送するセンター方式を採用し、おいしく、栄養バランスの取れた給食を安定的、効率的に提供しています。また、同センターでは衛生管理の徹底やアレルギー対策など、給食の安全安心にも力を入れています。

そして、学校給食は食育の重要な教材でもあります。収穫の秋を迎えた今月は、「彩の国ふるさと学校給食月間」の取組として、埼玉県産や蕨市産の農産物を使用する他、子どもたちから募集したオリジナルメニューを基に作った給食を提供。食を通じてまちへの愛着を育み、食文化への理解と関心を高めています。

このように、子どもたちの成長に大きな役割を果たす学校給食ですが、物価高騰のなか、食材費は年々増加。市は給食費負担を増やすことなく、おいしくて栄養のある給食を提供するため、物価高騰分の食材費の補助を実施し、更に令和6年度からは第2子以降の学校給食費無償化を実施するなど、保護者の負担軽減を図ってきました（詳細左枠）。

友達と食事を楽しむ給食の時間は、体はもちろん心の成長にもつながるたいせつな経験です。蕨のおいしい学校給食は、これからも子どもたちに笑顔の時間を届けます。

問い合わせ＝学校給食センター（☎443・4151）

第2子以降学校給食費無償化（市独自事業）

今年度から、国と連携して小学校の給食費を無償化するとともに、中学校については、引き続き、市独自の無償化事業を実施。

対　象　2人以上の中学生の子と同居している世帯における、上から2番目以降の中学生
※その他要件あり。

申請期限　30日まで

申請方法　申請書と必要書類を中学校に提出、または学校給食センターに郵送

詳　細　右記二次元コードから市ホームページを確認

おいしい給食が出来るまで

市立小・中学校の給食は、全て学校給食センターで作られています。献立は成長期に必要な栄養バランスが考えられている他、郷土料理や行事食なども提供され、給食を通して、日本の伝統や季節感を学ぶ機会となっています。ここでは、そんな蕨の給食が出来るまでの工程を紹介します。



①検収
届けられた食材の鮮度や賞味期限、数量などを確認・記録します。



②下処理
調理前に野菜の洗浄やカット、下ゆでなどの下処理を行います。



③調理
1,000人分の料理が作れる大きな蒸気釜などを使い調理します。



④配食
完成した料理を各教室ごとの食缶やバットに人数分取り分けます。



④配送
食缶やバットをコンテナに積み、トラックで学校へ配送します。

食育の取組

学校給食は、昼食の提供だけでなく、食育の役割を持っています。食育とは、食に関する知識と、バランスの良い食を選択する力を身につけ、健康的な食生活を送る力を育むこと。学校給食センターでは、埼玉県や蕨市で採れた食材を給食に活用する地産地消、学校給食のメニューを考えてもらう応募献立、栄養教諭による小・中学校での栄養指導の３つを柱に食育の取組を進めています。

<応募献立>





◀▼昨年度、給食で提供された献立



◀応募作品

埼玉県や蕨市の特産品を使ったメニューや我が家の自慢の逸品など、アイデアあふれる327品が集まりました。優秀作品は今月から順次給食で提供し、応募いただいたレシピは８日まで中央公民館に展示します。

もっと教えて　給食のこと



教えてくれる人

学校給食センター
油田（ゆだ） 里美（さとみ） 栄養教諭

Q．栄養教諭ってなにをする人？

A．学校給食の献立作成や食材発注、調理手順書の作成、衛生管理などに携わっています。また、食育の取組として、食事のたいせつさや栄養バランスなどについて学ぶ栄養指導の授業を実施しています。



栄養指導の様子（東小学校）

Q．日頃気を付けていることは？

A．衛生管理やアレルギー対応など、安全には細心の注意を払っています。また、この時期の幅広い食の経験は、生涯にわたる健康的な生活につながるため、バラエティに富んだ献立を心がけています。

Q．給食を通じて伝えたいことは？

A．コミュニケーションの時間でもあるので、なにより、楽しく食べてほしいと願っています。そして、大人になったときに、楽しかった思い出が、家庭で良い食習慣を育むきっかけとなればうれしいです。



うれしい給食の時間（南小学校）





活動の輪

全国的に少子化が進むなか、子どもたちがスポーツや文化・芸術に親しむ機会を確保するために進められている、部活動の地域展開について紹介します。

運動系4種目で実証事業
中学校部活動の地域展開

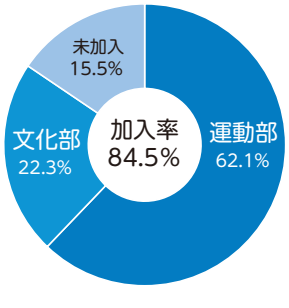
多くの中学生が加入し、活動を通じて学校生活を豊かにする部活動。国の方針により、少子化による部員の減少や教員の働き方改革などへの対応を図るため、地域の人材が指導者となり、生徒たちの活動を支える、部活動の地域展開が進められています。

市では、令和5年度から実証事業を開始。対象クラブの拡大や指導人材の掘り起こしなどを行いながら、今年度は陸上、剣道、柔道、水泳の4つの種目について、3中学校全ての生徒を対象とする地域クラブを設置し、休日の部活動を地域に展開しています。

地域クラブを支えるのは
市内のエキスパートたち

地域クラブで指導に当たっているのは、市内のスポーツ団体をはじめとする、指導経験や競技実績がある地域の人材です。これにより、専門的な指導が受けられ、初心者か

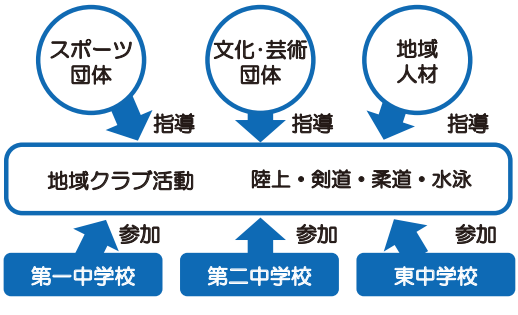
市内3中学校の部活動加入状況（令和8年度）



運動部（13種目・34部活）
・陸上　・野球　・バレーボール
・サッカー　・バスケットボール
・ソフトボール　・ソフトテニス
・卓球　・剣道　・柔道　・水泳
・バドミントン　・硬式テニス

文化部（7種目・10部活）
・吹奏楽　・音楽（合唱）　・美術
・文芸　・家庭科　・パソコン
・文化教養

地域クラブ活動のイメージ







中学校部活動の新しい形
地域で支え広がる

ら経験者まで、レベルに合った活動が可能となりました。また、1種目1クラブの体制により、学校の垣根を越えた新たな交流も生まれています。

そして、地域のスポーツ・文化団体の皆さんとの出会いは、生徒が部活動の枠を越えて、生涯にわたってスポーツや文化・芸術活動に親しむ機会にもつながり、また、活躍の場が増えることで、団体の活性化も期待できます。

地域に開かれた部活動で地域活動に新たな活力を

今後は文化系を含む他の部活動にも対象を拡大。休日の部活動は令和10年度までになくなり、全面的に地域クラブに転換されます。

地域クラブでの活動は、生徒たちに地域の一員としての自覚や交流を促します。こうした交流の下、スポーツや文化、芸術活動が盛んな活力あるまちの未来を目指し、市は着実に取組を進めていきます。

問い合わせ＝学校教育課（☎433・7728）

指導者の声



蕨市水泳連盟会長
宮原（みやはら） 芳子（よしこ） さん

水泳の魅力を伝えたい

学校も競技レベルも異なる生徒が集まり、友情を育みながら、それぞれ目標を設定して練習しています。指導者の水泳との関わり方もさまざまなので、幅広い楽しみ方があり、生涯続けられる水泳の魅力も伝えられたらいいですね。

生徒の声



第一中学校剣道部
山崎（やまざき） 龍人（りゅうと） さん

地域クラブでレベルアップ

指導者の皆さんのレベルが高く、初心者から経験者まで、一人ひとりに合った指導が受けられるのが地域クラブの魅力。上達を実感しています。これまで交流の無かった別の中学校の生徒とも仲良くなり、切磋琢磨（せっさたくま）しています。

秋季 全国火災予防運動週間

11/9 ▶ 11/15

全国統一防火標語「火の確認　いい日を支える　いい習慣」

小学生が描いた 防火ポスター展

蔵市消防本部と蔵防火協会が毎年開催している防火ポスター展。今年も市内全小学校から602作品が寄せられました。6～8ページでは、入賞作品と火災予防、リチウムイオン電池の初期消火を紹介します。なお、入賞した作品は秋季全国火災予防運動週間に合わせて、ビバモール蔵錦町に展示されます。



高学年の部



金賞



小林 沙羽（こばやし さわ）さん
東小学校６年

良いポスターを作るために、毎年防火について学んでいたら、自然と家族も気を付けるようになりました。見た人にインパクトを与えたくて、バッテリーなどの現代の物と、昔の火消しを合わせました。



銀賞

村尾 美咲（むらお みさき）さん
東小学校５年





銅賞



福田 真千（ふくだ まち）さん
塚越小学校６年

入　賞



消防長賞

津川 一輝（つがわ いっき）さん
中央小学校４年

防火協会長賞

谷口 莉音歩（たにぐち りのあ）さん
東小学校４年



11月から３月は火災に注意

空気が乾燥する11月から３月までの時期は、火事が起こりやすくなります。「たばこの火をしっかり消す」、「暖房器具の近くに燃えやすい物を置かない」など、一人ひとりがじゅうぶん注意をしましょう。また、ごみを収集日の前日に出さないなど、放火されない環境づくりにも努めましょう。

●防火ポスター展／９日(月)～15日(日)　ビバモール蕨錦町１階
※９日(月)の午後４時から５時までは消防車両を展示します。



昨年の防火ポスター展の様子

●『住宅用火災警報器』の設置はお済みですか？／全ての住宅に設置が義務付けられています。また、住宅用火災警報器の交換目安は約10年です。定期的な点検と交換をお願いします。


住宅用火災警報器

過去５年の市内の住宅火災による死者は２人で、いずれの住宅も住宅用火災警報器が設置されていませんでした。消防本部では、取り付けが困難な高齢者世帯や障害者世帯を対象に、消防職員による設置支援を行っています。ぜひ、ご相談ください。

問い合わせ＝消防本部予防課（☎441・0174）

低学年の部



金賞



髙岡 聖（たかおか しょう）さん
塚越小学校２年

コンセントや充電器の火事が増えているとテレビで知ったので描きました。怖い顔を描いて、見た人に炎は危ないと伝わるようにしました。自分もゲームやスマホの充電器を使うので気を付けたいです。



銀賞

髙橋 和瑞（たかはし なごみ）さん
塚越小学校３年





銅賞



池野 天嵐（いけの あらん）さん
北小学校３年

入　賞



消防長賞

池野 愛羅（いけの あいら）さん
北小学校１年



防火協会長賞

安田 千咲（やすだ ちさき）さん
中央小学校２年

覚えておこう！

リチウムイオン電池火災の初期消火

初期消火の方法を取材してもらいました

リチウムイオン電池の火災が近年増加しています。ここでは、防火ポスター展高学年の部で金賞を受賞した小林さん親子に、初期消火の方法をリポートしてもらいました。



point

リチウムイオン電池の取り扱い

衝撃を与えない

衝撃によりへこみができると、内部でショートし、発火につながります。製品の落下や重い物の下敷きにならないよう注意しましょう。

リコール対象製品は使用中止

リコール対象製品は不具合が生じていなくても使用を中止し、販売店や製造・輸入業者に連絡してください。

非純正のバッテリーに注意

組み合わせによっては制御機能が正常に働かない可能性があるため、純正品の使用が推奨されています。

分解や改造をしない

分解すると、バッテリーパックが傷つき、発火のおそれがあります。また、配線を改造すると保護回路が働かなくなることがあり危険です。

捨てるときはだいだい色のかごへ



リチウムイオン電池等と40㌢㍍以下の小型家電製品は透明袋に入れて「リチウムイオン電池等・小型家電」の区分（だいだい色のかご）に出してください。



出火したら周囲に知らせて通報

リチウムイオン電池は急に激しく燃え出す場合があります。出火したら、まずは大声で周囲の人に火事を知らせてください。子どもは大人に知らせましょう。身の安全を確保してから１１９番通報し、消火の準備をしてください。

炎が弱まるのを待って消火器または水で消火

リチウムイオン電池は出火から時間がたつと炎が弱まります。安全に近づけるようになったら、消火器がある場合は消火器で、無ければ大量の水をかけて消火してください。ただし、消火中に危険を感じた時はすぐに逃げてください。





水没させて再出火防止 住宅用消火器の備えを

消火後はバケツ等に水没させ、消防隊が来るまでそのままにしてください。住宅用消火器として販売されている物は、全て電気火災に対応しています。ぜひ、皆さん家庭に準備しておいてください。使用期限の確認もお忘れなく。

情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です（前月未掲載の団体優先）。申し込み＝毎月１日～５日の平日に秘書広報課（☎433・7703）へ

※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。

●仲間になりませんか

▼**蕨市水泳連盟水泳サークル** 月曜日　昼の部＝午後1時半　夜の部＝午後7時半　ルネサンス蕨24〈根岸・☎446・5022〉

▼**北町囲碁クラブ** 土曜日　午後0時半　北町公民館　無料〈小林・☎431・3180〉

▼**蕨ラグビースクール** 土曜日　午前9時　東小学校　小学生　月1500円〈小林・✉y.kobayashi.rugby@gmail.com〉

▼**蕨塚越サッカー** 土・日曜日・祝日　東小学校か塚越小学校　年長～小学生　2500円〈金子・☎090・7263・6609〉

▼**健康麻雀カレッジ** 中央公民館＝月曜日　東公民館＝火曜日　松原会館＝水曜日　北町公民館＝金曜日　南公民館＝土曜日　いずれも午後1時　月1000円　1回1000円〈中谷・☎070・6473・5335〉

▼**蕨北町サッカー** 土・日曜日・祝日　北小学校　年中～小学生　月1500～2000円（未就学児は年2000円）〈小泉・☎090・4948・5936〉

蕨市ＳＤＧｓパートナーの募集

地球に住む全ての人々にとって、より良い持続可能な未来を築くために、平成27年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）」。市は、その実現を目指し、ＳＤＧｓ提案制度や地球温暖化対策設備等への補助金など、まちづくり全体を通じて取り組んでいます。

昨年度から、市とともにＳＤＧｓの取組を進める事業者等をＳＤＧｓパートナーに認定し、その取組を周知する「蕨市ＳＤＧｓパートナー制度」を開始。これまでに10の市内事業者等を認定しました（詳細下枠）。現在、更にその輪を広げようと新たなパートナーを募集しています（詳細左枠）。

市ではこれからも、市民の皆さんや事業者等とともに、「誰一人取り残さない」持続可能な社会を築いていきます。



▶昨年度の認定証楯交付式の様子

蕨市ＳＤＧｓパートナーの声



株式会社高砂建設
代表取締役
風間（かざま） 健（けん）さん

住宅を建てる際に、埼玉県の木材を使って、使った分だけ森を再生する取組を続けてきました。蕨市ＳＤＧｓパートナーの認定は自信になりますし、会社が地域に根ざす後押しになりますね。これからも、人にも地球にも優しい家づくりを続けていきたいです。


◀土に返る自然にやさしい素材を積極的に使用し、住宅から家具・建具まで多種多様な木工製品を作っています。


▶地域木材「西川材」を活用し、地産地消しています。使用分の３倍植樹し、地球温暖化防止に取り組んでいます。

蕨市ＳＤＧｓパートナー募集中！

市内でＳＤＧｓへの取組を進める事業者等を蕨市ＳＤＧｓパートナーとして認定します。認定された事業者等には、認定証と認定ステッカーを交付し、事業者等のＳＤＧｓに関する取組を市のホームページ等でＰＲします。ぜひ、市とともにＳＤＧｓの取組を進めませんか。

対　象　市内でＳＤＧｓの達成に向けた取組を現に実施している、または実施する意思のある事業者等（企業、団体、教育機関、特定非営利活動法人、その他の団体、個人事業主）

期　間　30日まで

申し込み　市ホームページに添付されている蕨市ＳＤＧｓパートナー認定申請書とＳＤＧｓ宣言書を記入し、政策課（seisaku@city.warabi.saitama.jp）

問い合わせ　政策課（☎433・7698）

蕨市SDGsパートナー一覧（認定順）

- 生活協同組合 パルシステム埼玉
- 株式会社 高砂建設
- 株式会社 トシマ
- 株式会社 あぶらび
- 有限会社 小田島商店
- 社会福祉法人 蕨市社会福祉協議会
- 株式会社 東京すずらん
- 特定非営利活動法人 子育てママ応援塾 ほっこり～の
- 株式会社 ぱぱれすとらん
- 三九建設 株式会社

各事業者等の取組は右記二次元コードの市ホームページで紹介しています。ぜひ、御覧ください。

▼**蕨ガイド会**（蕨の名所・旧跡の勉強）木曜日 月1回 午前10時 旭町公民館 無料〈長谷川・☎090・4005・4776〉

▼**英書を読む会**（時事英語）第2・4土曜日 午前10時 南公民館 無料〈桐谷・☎443・0232〉

▼**蕨スポーツ吹矢クラブ** 金曜日 午後1時 西公民館 月500円〈金子・☎090・5435・5054〉

▼**わらび錦サッカー** 土・日曜日・祝日 午後2時 西小学校 未就学児～小学生 月1500～2000円（未就学児は無料）〈鈴木・✉warabinishikisoccer2026@gmail.com〉

●**参加しませんか**

▼**川口ウィンドアンサンブル クリスマスコンサート** 12月20日（日） 午後1時半 市民会館 無料〈同団体・✉kawaguchi-wind_infomation@kwe.jpn.org〉

▼**午後の朗読会** 16日（月） 午後1時半 中央公民館 どなたでも 無料〈高濱・☎441・7110〉

▼**蕨断酒会** 13日（金）＝南公民館 19日（木）＝中央公民館 12月1日（火）＝旭町公民館 いずれも午後7時 相談は随時〈大住・☎090・2749・9640〉

▼**ジュニアテニススクール** 12月13日～来年3月28日 全10回 午前7時半 富士見テニスコート 小・中学生 先着40人 5000円〈蕨市テニス協会 田代・☎070・6460・0193〉

まちの話題

ここでは9月下旬から10月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します

日頃の学びの成果を披露

地域の皆さんが日頃の学習成果を発表する「生涯学習フェスティバル」が、９月26日から各公民館で順次開催されています。ステージ発表や作品展示、クラブ体験などが行われ、参加者は学ぶことの楽しさを改めて実感するとともに、イベントを通じた地域の交流を深めました（写真は錦町地区）。





蕨ブランドを学んで交流

先月２日、東小学校で蕨ブランドについて認定品事業者から直接学び、交流する授業が行われました。各事業者から商品のこだわりなどを聞いて、蕨の逸品がどのように誕生したかなどを学んだ３年生50人。今後は、学んだことを基にＣＭやポスターを作り、事業者の皆さんに発表する予定です。

鍵盤から広がる音楽の輪

先月11日、下蕨公民館で「鍵盤ハーモニカワーク」が開催されました。子どもたちは、左手のピアニストの早坂眞子（はやさかまこ）さんらプロの音楽家４人の指導の下、宮沢賢治（みやざわけんじ）作曲の「星めぐりの歌」を夢中になって練習しました。この曲は21日に市役所で行われる「蕨マルシェ音楽fes 2026」で発表します。



「ハローわらび」11月の番組表

CATV 地デジ11ch

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前９時・正午・午後３時・６時・９時からそれぞれ45分間です。

	10/30(金)～11/5(木)	6(金)～12(木)	13(金)～19(木)	20(金)～26(木)	27(金)～12/3(木)
00	タウンタウン 交流プラザさくらまつり	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン わらび健康まつり・歯ッピーわらび	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン けやき文化賞・自治功労者表彰式
05	鍵盤ハーモニカワーク	タウンタウンワイド 東小３年生が蕨ブランドを学ぶ	環境フォーラム	タウンタウン 中東小60周年フェス	北フェス2026
10	蕨市政なう！	一中のスケアード・ストレイト交通安全教室	特集・ウィークリープラス 子育て支援フェスタ こどもまつり2026	特集・歴史民俗資料館 オータムギャラリー2026 豆・まめ・展 点々と……。	蕨市政なう！
15	豊かな心育む芸術・文化のまちづくり	高齢者の筋トレ体操講座			着実に進む！環境にやさしいまちづくり
20	採れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん	特集・ウィークリープラス 中学生の主張 in わらび	美術探訪 河鍋暁斎記念美術館	特集・ウィークリープラス 第43回中仙道武州蕨宿 宿場まつり	採れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」ＤＶＤ／放送終了後から貸し出します　無料　詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）

ほっと・エッセイ 191

市民の願い実現と財政健全化を両立し、160億円の財政改善

市長　賴髙英雄



私は、市長就任以来、防災対策や子育て・教育の充実、介護や健康づくりなど、市民の皆さんの願いに積極的に応え、この間も、水道の耐震化や学校トイレのリニューアル、織りなすクーポンをはじめとする物価高騰対策、更には市役所の建替えや蕨駅西口再開発など大きなプロジェクト事業にも取り組みながら、同時に、財政健全化の取組を進めてきました。

先の9月市議会で蕨市の令和7年度決算が認定されましたが、7年度末時点で、市長就任時と比較して、市の借金は、363億円から274億円へ89億円削減し、市の貯金にあたる基金は、38億円から109億円へ71億円増加し、合わせて、市の財政を約160億円、改善することができました。

蕨市では、こうした財政健全化の成果も生かして、今後も市立病院の建替えをはじめ、災害に強いまちづくりや子育て・教育環境の更なる整備、健康づくり、にぎわい創出など、市民の皆さんが、安心と希望をもって住み続けられる蕨のまちづくりに全力を挙げてまいります。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は5日です。12月は3日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。



実演通し学ぶ交通ルール

先月13日、第一中学校で「スケアード・ストレイト交通安全教室」が開かれました。自転車の青切符の対象となる違反を学ぶとともに、違反するとどんな危険があるかをスタントマンが実演。生徒や保護者等525人は、事故の怖さを目の当たりにし、交通ルールを守ることのたいせつさを感じていました。

犯罪の無い明るい社会へ



先月16日、市民会館で「第76回社会を明るくする運動推進大会」が開催。式典に続いて、元刑事の阿部佑介（あべゆうすけ）さんと元受刑者の串田大我（くしだたいが）さんの講演が行われ、参加した125人にとって、犯罪や非行の防止、更生への理解を深めるたいせつな機会となりました。

わが家のアイドル



三日彩（みかさ）ちゃん（2歳9か月）
海老根（えびね） 歩（あゆむ）さん
なつ美（み）さんの 長女
北町4丁目

「元気いっぱいで、少し恥ずかしがり屋な三日彩。いつも眠くなるまで全力で遊んでいます。自分で靴を履くなど、できたことを褒めると照れくさそうにする姿がとてもかわいいです。」と父親の歩さん。「最近は私たちの会話をよく聞いて、周りの様子を見て行動するようになってきて成長を感じます。これからも元気にすくすくと育ってほしいですね」と母親のなつ美さん。

―655―

わが家のアイドル募集中！詳細＝秘書広報課（☎433・7703）

輝いてます

ひと

ピアニスト

長谷部 由美（はせべ ゆみ）さん

日々の暮らしに音楽を



「音楽をもっと身近に感じてもらえたら」と長谷部さん

「誰もが気軽に音楽に親しめる場を作りたい」。そんな思いを胸に、地域で演奏活動に励むのはピアニストの長谷部由美さん（北町1丁目）です。下蕨公民館の「音楽を広める会」の一員として、音楽の魅力を地域に伝えています。

6歳でピアノを始め、高校進学を機に音楽の道を志します。武蔵野音楽大学卒業後は、南町でピアノ教室を開きながら研さんを重ね、英国政府公認の音楽国家資格・演奏ディプロマも取得しました。目指すのは、多彩な音色で曲の世界を表現すること。水の流れや風の動きなどを思い描きながら、聴く人の心に情景が浮かぶ演奏を追求しています。

ピアニストとして活動を続ける一方、自身も日々の暮らしの中で音楽に支えられてきました。仕事や育児に励む忙しい毎日。そんなとき、音楽に触れるひとときが心に潤いを与えてくれたといいます。そんな音楽の力を、より多くの人にも感じてほしいと、令和5年に「音楽を広める会」に入会。昨年3月に企画・出演した「さくらコンサート」では、春を感じさせる華やかな演奏に、訪れた人々の表情も自然と和らぎました。その姿に、音楽が人の心にもたらす安らぎをあらためて実感。次は聴く人に新たな発見や更なる感動を届けようと、29日に開催される「かえでコンサート」のプログラムづくりに工夫を凝らしています。出演者それぞれの個性を生かしながら、聴く人の予想を良い意味で裏切る舞台にしたいと考え、前半はピアニスト4人の連弾で目でも楽しめる演目に。後半はクラシックの奥深さを味わえるような楽曲を選び、出演者とともに準備を進めています。

いつもの暮らしに音楽という彩りを――。長谷部さんはこれからも、蕨のまちに豊かな音色を響かせていきます。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

―No.126―



暁斎筆「新説連画帖 小田原評疑」
明治14年（1881） 吉野加つ板
大判錦絵
本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

本図は明治政府が神主や僧侶を教導師として登用し、国家への恭順などを庶民に説くよう指示したものの、うまくいかない状況を風刺した戯画です。

高札の上の烏帽子を被った猿は神主、その猿に向かってわめいている、見越入道に変化した犬は、長い首から数珠を下げていることから僧侶だと考えられます。

教義が異なる両者が一つの畑に入ったため、まるで今にも火打金で火打石を擦って火花が出る、一触即発の状態だと詠んだ狂歌に合わせ、暁斎は犬の妖怪と、畑に実るお化け大根を描いています。

yosai Kawanabe



河鍋 暁斎（かわなべ きょうさい）
天保2年（1831）
～明治22年（1889）

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勧業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。

河鍋暁斎記念美術館　開催中

企画展「画鬼暁斎　妖怪画ワンダーランド」展
同時開催　特別展「『暁斎漫画』の世界」展

開　館＝午前10時～午後4時　ところ＝南町4-36-4
休　館＝火・木曜日（祝日除く）、26日～末日
入館料＝一般600円　高校生・大学生500円
　　小・中学生300円　65歳以上500円
　　※学生は学生証、65歳以上は年齢の分かる物をご提示ください。
詳　細＝同館（☎441・9780）



詳しい内容は館ホームページを御覧ください